

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 設楽町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価				今後の展開・改善点等		備考				
巡回・窓口相談指導事業	一般的に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に、経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問をし、融資等の金融相談・申告時期の税務相談・労務相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者をはじめとした経営全般に関わる相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。	巡回指導 実企業数89企業(うち非会員8件) 延件数 201件(うち非会員11件) 窓口指導 実企業数 106企業(うち非会員8件) 延件数 354件(うち非会員19件) 課題解決提案件数 5件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 123.3 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			経営及び技術の改善、健全な企業の育成。	総合評価	A	事業側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	本年同様数値を目標とし、計画的に効率よく事業を実施する。
				目標数値	450	実績数値	555	目標数値	5	実績数値	5					A		必要性		現状維持	
				目標達成度				目標達成度								A		必要性		実施方法	
記帳継続指導	商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	記帳機械化の利用普及 複式簿記による記帳指導 企業数 50企業 指導日数 178日 指導回数 693回	記帳機械化及び記帳継続指導対象者	指標	記帳指導事業所数 (達成度 104.2 %)			指標	記帳指導延べ回数 (達成度 106.6 %)			複式簿記による正しい経理処理及び計数管理による経営力の向上。	総合評価	A	事業側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	複式簿記による正しい経理を指導し、数値をもとに経営力の向上になるよう指導を実施する。
				目標数値	48	実績数値	50	目標数値	650	実績数値	693					A		必要性		現状維持	
				目標達成度				目標達成度								A		必要性		実施方法	
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団指導:税制改正など毎年行う講習会及び時事的な問題などに対応した講習会を年12回開催。参加人員115名。 個別指導:金融相談指導を中心とした講習会を年1回開催。参加人員2名。	小規模事業者及び商工業者	指標	集団指導出席者数 (達成度 153.3 %)			指標	個別指導出席者数 (達成度 20.0 %)			知識習得による事業主の資質向上。	総合評価	B	事業側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	個別指導事業を見直し、目標数値を下げる。
				目標数値	75	実績数値	115	目標数値	10	実績数値	2					A		必要性		現状維持②下	
				目標達成度				目標達成度								B		必要性		実施方法	
産業活性化事業	それぞれの地域の特性を活かした地域資源の活用や、特産品の開発普及・PRなどを行い、また、地産地消の推進などを行うことにより、企業の発展及び地域産業の活性化に資することを目的とする。	商工会商品券事業の支援 地域特産品のPR及び出張販売 (事業参加事業所数 69事業所)	小規模事業者	指標	事業参加事業所数 (達成度 106.2 %)			指標	事業参加事業所数 (達成度 %)			地域の特性を生かした特産品の開発及びPRを行い、企業の発展及び地域産業の活性化。	総合評価	A	事業側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	本年同様、地域特産品、観光資源のPRを積極的に行う。
				目標数値	65	実績数値	69	目標数値								A		必要性		現状維持	
				目標達成度				目標達成度								A		必要性		実施方法	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部事業(実施回数26回) 7月出会いパーティ 13人 11月商工感謝祭出店13人 11月設楽町民ゴルフ大会8人 ・女性部事業(実施回数23回) 11月商工感謝祭出店27名 12月フラワーアレンジメント講習会18人 1月視察研修 23人	青年部員及び女性部員	指標	青年部事業実施回数 (達成度 68.4 %)			指標	女性部事業実施回数 (達成度 127.8 %)			部員間での情報交換及び研修会による知識向上。各種事業による地域社会への発展寄与。	総合評価	A	事業側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	青年部員の減少に伴い事業を縮小。それに伴う事業実施回数の見直しを行い、前年実績数値を目標とし、今後は効率よく事業を行う。
				目標数値	38	実績数値	26	目標数値	18	実績数値	23					A		必要性		上げる②現状	
				目標達成度				目標達成度								B		必要性		実施方法	
産業団体	発展会や各種団体等、産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては商工業の活性化に資することを目的とする。	設楽青色申告会76名、新城法人会設楽ブロック45名、設楽食材搬入組合9名、食品衛生協会設楽分会43名、寒狭川上流漁業協同組合1名の活動をサポートし、事業運営に協力する。	青色申告会、法人会、食材搬入組合、食品衛生協会、寒狭川上流漁協の加入事業所	指標	事業所加入件数 (達成度 87.0 %)			指標	事業所加入件数 (達成度 %)			青色申告会、法人会、食材搬入組合、食品衛生協会、寒狭川上流漁業の活動をサポートし、事業運営に協力することにより地域社会発展のための一助となり商工業の発展につなげた。	総合評価	A	事業側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標	本年度同様数値を目標とし、達成率を上げるよう実施する。
				目標数値	200	実績数値	174	目標数値								A		必要性		現状維持	
				目標達成度				目標達成度								B		必要性		実施方法	
				目標数値				目標数値								満足度		目標			

